

県政ネットワーク

平成 23 年 8 月号

県政ネットワーク発行者
発行人 田中ただみつ
所在地 〒633-2166
宇陀市大宇陀
迫間51-3
電話 0745-83-1188
FAX 0745-83-3272

6月議会報告

6月議会は、各会派の代表質問と一般質問が行われたが、多くの議員から質問の冒頭、東日本震災に関してお悔やみやお見舞いの発言がなされました。知事からは選挙後の補正予算の提案がなされました。この予算は、国の補正予算とも連動しており、執行する担当者の中では、すでに議会での決定を見通して準備を進められているところもあった。自由民主党会派の代表質問は、会長の米田忠則議員（大和高田）が行い、荒井知事県政二期目に向けて、東日本大震災への対応、医療体制の充実、公共事業の進め方、関西広域連合、県政課題の対応方針などについて質問が行われました。



宇陀市議会委員会視察勉強会と協調

宇陀市議会建設委員会のメンバーが、今年度の県土木部の中で、宇陀土木事務所の事業概要、現在の施工場所について勉強会を行いたいとの申し入れが、山本繁博委員長から田中ただみつ議員にあり、



7月5日実現した。当日は、土木事務所で説明を受けた後、工事箇所の現地で調査を行った。

8月5日には市立病院建設・運営特別委員会が私立病院内で開催され、審議を拝聴し、挨拶と、奈良県の医療についての報告を求められたので、発言させていただきました。市議会の委員からは、医師の確保、奈良県の医療政策について宇陀の課題が話題となるよう一層の取り組みと説明を求められました。

波乱の建設委員会

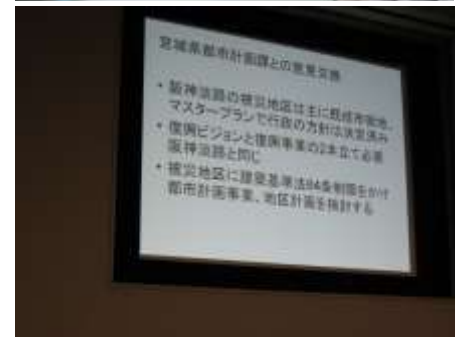
建設業者の格付け基準に関し、県の進め方に対する鋭い質問と、委員の厳しい新基準への指摘があり、他の委員からは業界の代表であるとの表明等、活発な発言が続いた。そして、理事者側の十分な回答が得られなかったため、途中、委員会を中断し理事者側の意見の調整をおこなった。質問した委員側も答弁は充分ではなかったが、審議の進行に協力をされ、委員会を終えた。

義援金

統一地方選挙直前に開始した後援会の東日本大震災への義援金は、皆様のご協力をいただきました。自民党本部を通じ届け、日本赤十字社より受領書が届きましたので、ご報告します。金額は141,244円。有難うございました。

神戸市役所震災支援報告

神戸市の職員による、支援の結果を報告する会が開かれ、被災支援作業の実像や復興計画策定に向けての現地の所感等を聞いた。奈良県でも県庁職員による、外部の人を対象とした報告会を開かれたい。議員や一般の方に説明することによって、ボランティアや被災後の注意点について理解力が附くと思う。



日本自治創造学会

5月12日第2回の研究大会が開かれ、参加しました。

名古屋市長河村たかし氏の講演、横浜市長林文子氏を含むパネルディスカッションが行われた。大阪府が抱える悩みをほうふつとさせる部分があり、奈良県の課題と比較し、参加は意義がありました。



又兵衛桜は国際派！

国際的に有名なミシュランのガイドブックに又兵衛桜が写真で紹介されていました。写真は1ページを使っており、満開の桜が掲載されています。この本には、奈良県はすでに観光ガイドブックで京都と共に三ツ星★★★を獲得しており、大阪、神戸は二ツ星です。

ミシュランのガイドブックの飲食の部、日本語版が、いま、盛んに話題となっています。奈良県の料亭やレストランも星を獲得するようですが、大変うれしいニュースだと思います。

私が持っているガイドブックは、2007年、フランス語版。表紙は **Japon** の文字と大池から撮影した薬師寺の塔。83ページに又兵衛桜の写真。339ページから **NARA★★★奈良** の案内が記載されています。感想としては、掲載してと頼み込んでも記載しない堅物のガイドブックに、奈良や私たちの宇陀もミシュランに掲載させようとレポートをする方がおられた。「良い観光場所なのだ」との自信を持って、これから盛り立てていきたいと思っています。

県議会報告

昨年一二月、奈良県議会の第三〇〇回記念議会で議会基本条例を定めました。その決定を受け、統一地方選挙で改選された新議員によって議会改革の明快な方向性を打ち出し、具体的な姿を打ち出すための委員会が、議会改革推進会議です。

議会改革推進会議

議会改革推進会議は、議会運営委員会の下にあつて、専門的に論議、提案をする会議です。第一回の推進会議では、今後検討すべき課題についての提案を求め協議事項の整理を行いました。提案は、本会議、委員会における審議の在り方が中心でした。他に、議員定数について、葬儀への対応について、議員年金について、選挙直後の街頭活動について等の意見開陳と提案がなされました。

建設委員会

県内調査



県内の調査するための現地説明を受けました。七月二十五日建設委員会は、香芝市の都市計画道路「中和幹線下田工区」、高取町の「国道一六九号線高取バイパス」の二箇所を調査しました。調査したどちらも、現在、国道169号、169号線の交通渋滞が常態化しており、ドライバーの方から早期の完成が望まれています。



紀伊半島三県議会交流会

七月六日奈良、和歌山、三重の議会交流会が和歌山県で開催された。三県知事による会議が持たれていることから、議会としても、共通の課題につ

いて議論や提案を行おうとするものです。テーマは、防災（予想されている南海地震）、過疎対策です。私は、有害鳥獣対策は三県の共通課題として取り組まれないと提案しました。



過疎南部地域振興対策 特別委員会県内調査

八月五日、特別委員会の県内調査が行われた。最初の訪問先は五條市にある県果樹振興センター。ここでは、柿の品種改良を中心として、栽培手法や農園管理についてなどを研究指導している。



柿の新品種「新秋」実が丸く、盛り上がりが高い。色づきはまだ青く、よくわからなかった。

担当者は、特に、これから将来の品目として、サクランボの生産奨励を行っている。そして、東北地域の出荷より先に販売ができ、糖度も勝っていると胸を張った。サクランボの販売は、地域の直売所で行い地域の特産物としてのブランドを築きたい。目下、生産農家の育成中であり、生産数量は多くないが収益力のある農産品としたいと力強い発言があった。水はけのよいやせた土地での栽培に適しているとの話であり、宇陀地域の農家の挑戦に期待したいとの思いを抱きました。次の訪問は高取町街並み、歴史ある街並みを観光資源としてとらえた街づくりの進め方を、調査した。観光スポットの見える化、かかしコンテスト等、熱心な説明に力強さを感じました。

内牧ファイターズが出場、
県連盟副会長として参加
(橿原市野球場) 7/30

少年野球大会



皆様の声を議会に反映するため
ご意見をお聞かせ下さい。
電話〇七四五・八三・一一八八
田中ただみつ事務所